

2022年2月

各 位

102-0094

東京都千代田区紀尾井町3番1号

公益財団法人 国土地理協会

会 長 小谷田 寿典

学術研究助成事業の実施について(ご依頼)

謹 啓

時下、いよいよご隆昌のこととお慶び申し上げます。

さて本会では、地理・地図・地名等に関連する学術研究助成事業を行ってまいりましたが、お陰さまでこの21年間で計173件の調査・研究に助成金を交付することができました。今後も長期にわたって事業を継続できるよう努めてまいり所存でございます。

つきましては、2022年度も引き続き学術研究助成事業を実施いたしますので、会誌・会報等を通じて、会員の皆様へご通知いただければ幸いです。実施要項については別添資料のとおりでございます。

また今回「学術研究助成報告集 第7集」を同封しております。報告集の内容は本会ホームページからもダウンロードできます。ご活用いただけると幸いです。(<http://www.kokudo.or.jp/grant/past.html>)

お忙しいところ誠に恐縮ですが、よろしくご配慮いただきますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴会の一層のご隆昌をお祈り申し上げます。

敬 白

<お問い合わせ>

公益財団法人 国土地理協会
助成担当

E-mail: josei@kokudo.or.jp

TEL/FAX: 03-5210-2181/5210-2184

公益財団法人 国土地理協会

2022 年度 学術研究助成実施要項

この要項は、公益財団法人国土地理協会（以下「協会」という）が行う、調査・試験研究（以下「調査・研究」という）に関する助成方法を定めたものです。

1. 助成の趣旨

本助成は、地理・地図・地名等を通じて、不特定多数の方の利益となるような、調査・研究に対する支援を行うものです。

2. 助成対象となる調査・研究について（下記①～③より1つ選択すること）

- ① 地理学および関連する分野の学術的調査・研究。
- ② 地図・地名に関する学術的調査・研究。
- ③ 地理・地図・環境等に関する教育・普及を目的とした研究および活動。

3. 助成対象について

- ① 前項①および②に関しては、1件につき100万円を限度とする申請額。
- ② 前項③に関しては、1件につき50万円を限度とする申請額。
- ③ 審査の結果、申請額から減額して助成する場合があります。
 - ・必ずしも調査・研究とは直接的に関係しない、日常的に使用する機器類等の費用や研究者として自己負担するのが適当と思われる費用は、助成の対象としません。
 - 例)・高額な機械器具・備品・消耗品の購入
 - ・パソコンおよび一般的(汎用的)な周辺機器およびソフトウェア
 - ・学会やシンポジウム等に参加するための旅費や会費
- ④ 支出費用(旅費、謝金等)については、詳細を申請書に明記して下さい。また、助成研究が完了しましたら「会計報告書」と、全支出の領収書(コピー可)を添付して定められた期日までに提出して下さい。

4. 助成対象となる方について

- ① 大学院博士課程を修了し、もしくは同等以上の能力と研究経験を有し、大学その他の教育機関や研究機関・博物館・図書館等に在職(または在学)して調査・研究に従事している、個人または研究グループ。なお、これらの機関で常勤の職に就いている方に限って、助成を申請する代表者となることができます(大学院在学の方は指導教官を代表者とする)。
- ② 過去に助成を受けた際に、不適当と認められる行為がなかった方。
ただし、過去5年間に助成採択され助成金を受領した方の応募は対象外とします。

5. 審査基準について

- ① 調査・研究の計画および方法が、目的を達成するために適切であり、かつ十分な成果を期待しうるものであること。
- ② 次のいずれかに該当する場合は助成しません。
 - (ア) 営利を目的として行う調査・研究。
 - (イ) すでに完了している調査・研究。
 - (ウ) 機械器具・備品・消耗品の購入、高額なPCソフトおよびサーバー類のソフトの購入、研究集会の開催、出張等の旅費等、特定の予算費目に限定した申請や、極端に偏った予算配分に基づく申請。
- ③ 文部科学省科学研究費補助金(科研費)をはじめとする各種の研究助成との併給を妨げるものではありませんが、研究費の主たる部分を他の助成等から調達できると予想される場合や、すでに調達している場合は、助成の対象とならない場合があります。
- ④ 審査にあたっては、次の点も考慮に入れます。
 - ・すでに軌道にのり継続的に行われている研究よりも、新たな視点に立つ意欲的な研究を優先します。
 - ・研究資金の面で比較的優位な地位にある方よりも、研究ポテンシャルが高いわりには研究資金に恵まれない研究者を優先します。

6. 申請方法について

助成金の交付を受けようとする方は、助成金交付申請書(以下「申請書」という。様式1-1~4)を、4月1日(金)~4月15日(金)必着で協会へ提出(郵送または宅配)して下さい(下記16項参照)。

7. 申請書記入に関する注意事項について

- ① 申請書「様式1-1」の該当する分野にチェック欄は、申請課題の該当する分野をいずれか1つお選び下さい。
- ② 申請書「様式1-1」の現職欄はできるだけ詳しくご記入下さい。
- ③ 申請書「様式1-4」の収支計画は、調査・研究全体の収支計画です。自己負担費・の他校費等がある場合も、収入合計・支出合計が一致するように、各々の明細をご記入下さい。
- ④ 申請書の様式は、インターネット上の国土地理協会ホームページからダウンロードして下さい。なお、ホチキス等で閉じずに、片面のみの印字として下さい。
- ⑤ 申請書は様式内に収まるように、必ず4枚にまとめて下さい。
- ⑥ 申請書の提出にあたって、審査の参考のために、申請課題に関する別刷・コピー等の参考資料を添付して下さい構いません。
- ⑦ 助成金交付の諾否に関わらず、添付された参考資料等を含め、申請書は返却しません。

8. 助成金交付の決定について

- ① 協会は、申請書類の審査を行うほか、必要に応じてヒヤリング等の調査や参考となる資料の提出を求めることがあります。
- ② 審査の結果は、助成金交付の諾否に関わらず、2022年7月下旬(予定)までに申請者(代表者)へ文書で通知します。
- ③ 助成金交付決定通知書(以下「決定通知書」という)を受け、これを承諾する場合は、通知を受けてから2週間以内に助成金交付承諾書(以下「承諾書」という)を協会に提出して下さい。
- ④ 「承諾書」受領後、2回に分けて助成金を指定の口座へ振り込みます。最初の支払いは承諾書の受領後、翌月末日までに助成額の60%を支払います。残額については、最終成果物(会計報告書を含む)到着後、翌月末日までにお支払いいたします。

9. 助成金の管理・運用方法について

- ① 助成金を適切に管理・運用していただくため、委任経理金会計責任者(助成・研究委託金会計事務取扱責任者:信頼のおける第三者)を選任して、一括管理して下さい。
- ② 他の経理と区分した帳簿を備えて収入額および支出額を記載するとともに、証憑書類を整理・保管して、助成金の使途を明らかにして下さい。
- ③ 助成研究のために、銀行等の金融機関に専用の口座(申請者と同一名義)を開設して、一括管理して下さい。ただし、委任経理金専用口座がある場合は、それを専用の口座と見なします。
- ④ 本助成金では間接経費を許可しますが、経費は助成金に含みますので追加配分はありません。

10. 助成研究の計画変更・中止について

助成研究について、次の事項が生じる場合は速やかに協会へ届け出て、指示もしくは承認を受けて下さい。内容によっては、助成金を返金していただく場合もございますので、予めご了承下さい。

- ① 助成研究の計画・方法を著しく変更しようとするとき。
- ② 決定通知書に明示された費用について、申請書に記載された費目を大幅に変更して流用しようとするとき。
- ③ 助成研究が予定の期間内に完了しないとき。
- ④ 助成研究を中止しようとするとき。
- ⑤ 助成研究の遂行に重大な支障をおよぼすと予想される事故等が発生したとき。

11. 助成金交付後の注意事項について

- ① 助成研究の調査・研究は1年間とします(但し、最長2年まで延長可)。助成金交付後、6ヶ月経過した末日に、中間報告書を提出して下さい。延長希望の場合は、中間報告書にその理由を明記し提出して下さい。審査後、可否をご連絡いたします。
- ② 助成を受けた方が、この要項に違反、または不正等があった場合は、助成を取り消して助成金を返還していただきます。

12. 助成研究の進捗並びに完了について

助成を受けた方は、助成研究が完了したときは、助成調査・試験研究完了報告書(以下「研究報告書」という)と、助成調査・試験研究会計報告書(以下「会計報告書」という)、および研究成果としてA4用紙を縦に使い(40字×40行程度で作成)15枚～20枚以内(図・表はこの枚数に含まない)にまとめた研究成果報告書(以下「研究成果報告書」という)を、完了した日から1か月以内に協会へ提出して下さい。同内容のPDFデータを提出して下さい。

ただし、分野③「地理・地図・環境等に関する教育・普及を目的とした研究および活動」は、研究成果報告書が10枚以上であれば結構です。

13. 情報公開について

助成研究について閲覧の申請があった場合は、申請書類および研究成果の報告書を原則として公開します。

14. 助成研究成果の公表について

- ① 助成研究の成果は学界で共有することが望ましいと考えますので、地理学関係の学会又はフォーラム等で発表されることを希望します。
- ② 助成研究の成果を、書籍・報告書・学会誌などで発表するときは、序文・後書き・奥付等のいずれかに「公益財団法人国土地理協会 2022 年度学術研究助成」を受けたことを明示して下さい。
- ③ 成果を発表した書籍・報告書・雑誌・論文別刷・レジュメ(口頭発表の場合)等は、原則として2部協会へ提出して下さい。
- ④ 提出いただいた研究成果報告書(PDF)については、協会のホームページにて公開、また研究成果報告集として関係各機関に配布いたします。PDFをそのまま使用しますのでご了承ください。
*2010年度より全テーマについて国土地理協会ホームページに公開しております。

15. 個人情報の取扱いについて

- ① 本助成に関して取得する個人情報は、協会の個人情報保護に関する基本方針に基づき、審査作業や助成金交付の諾否の通知等、本申請に関して必要な範囲に限定して取り扱います。
- ② 助成研究の場合は、上記13項の記載のとおりです。

16. お問い合わせ先(申請書送付先)

102-0094 東京都千代田区紀尾井町3番1号 KKDビル
公益財団法人 国土地理協会(助成事業担当)

E-mail: josei@kokudo.or.jp

17. 国土地理協会ホームページ

「学術研究助成のお知らせ」から申請書の様式をダウンロードできます。また、これまでの研究助成の実績もご覧いただけます。<https://www.kokudo.or.jp/grant/index.html>

地図地理



地図地理検定の出題分野

*** 〈基礎〉〈専門〉共通 ***

図・地理に関する全般的な事柄を出題します。

- 地図 (地図一般、空中写真一般等)
- 自然環境 (地形、気候、水文、植生、防災、地球的課題等)
- 社会文化環境 (資源・産業、交通・通信、観光、人口、都市・村落、生活文化、民族・宗教、生活圏の諸課題等)
- 世界や日本の地理
- その他 (地理情報システム、地域調査等)

検定

〈基礎〉
〈専門〉

★ CPD ポイントが付与されます

〈基礎〉 100点…2級 99点~90点…1級

〈専門〉 博士…5級 準博士…4級 1級…3級

★ 団体受検はいろいろお得!

- ・ 5人以上集まれば、
- ・ いつもの場所で受検可能 ☺
- ・ 個人受検の各種割引料金より

500円安い受検料

地図地理検定〈一般〉は、地図地理検定〈基礎〉に名称を変更しました

検定実施日 (基準日)

2022年 6月19日 日

団体受検のご案内

第37回 地図地理検定 団体受検のご案内

一般財団法人 日本地図センター

公益財団法人 国土地理協会

●地図地理検定団体受検とは

団体は、学校の友人、職場の同僚など、受検する5名以上で構成できます。各団体が設定した会場(準会場)で、地図地理検定〈基礎〉および地図地理検定〈専門〉を実施できます。

*公開会場では、団体受検制度は適用されません。

*準会場を有料の会場に設定した場合、会場費は受検者の負担となります。

●団体受検のメリットは

- ◎ 団体受検特典として、個人受検の各種割引の料金より受検料が500円割引(団体受検者一人につき)となります。さらに、過去問集(地図地理検定(一般)過去問集新選100)を1団体に1冊差し上げます。
地図地理検定〈一般〉は、地図地理検定〈基礎〉に名称を変更しました
- ◎ 学校、会社内に準会場を設置することで、公開会場までの交通費の負担が軽減され、時間の有効活用ができます。
- ◎ 新型コロナウイルス感染症対策として、少人数での受検ができます。
- ◎ 成績等の一括監理ができます。先生等が成績等を今後の指導に活用できます。
- ◎ 検定日を基準日以外に設定できます(次の項目参照)。

●検定日が設定できます

検定日を基準日*以外に6月12日(日)から19日(日)の任意の時間に設定が可能です。ただし、6月19日は〈基礎〉は14時20分までに、〈専門〉は16時までに終了することを厳守してください。

*基準日: 2022年6月19日(日) 〈基礎〉13:30~14:20 〈専門〉15:00~16:00

●人数: 5名以上(〈基礎〉〈専門〉ともに)

*5名以上の受検者以外に、1名以上の監督者を必ず配置してください。

●受検料: 〈基礎〉1,500円/人 〈専門〉2,500円/人

*「日本地図センター設立50周年記念事業」の一環として、第37回の団体受検については、学生以外の方々にも団体割引の受検料を適用いたします。

●お申し込み方法

- ◆ 地図地理検定ホームページの団体受検について(<https://www.jmc.or.jp/keihatsu-kyouiku/chizuken/kentei-dantai/>)にある、「団体受検のフロー」「団体受検規約」を必ず読んでから、団体受検申込書に必要事項を記入し、団体受検者名簿を作成の上、地図地理検定事務局にE-mailまたは郵送で送付してください。

申込締め切り日: 2022年5月27日(金) ※郵送の場合は当日消印有効

- ◆ 受検料のお支払いに関しては、下記にお問い合わせください。学校・企業等の法人様には請求書払いにも対応いたします。
- ◆ 団体受検申込書と団体受検者名簿が事務局に到着した時点で、申込の受付となります。申込受理の通知は、E-mailにてお知らせ致します。

<問い合わせ・申し込み先>

(一財) 日本地図センター 地図研究所 地図地理検定事務局

〒153-8522 東京都目黒区青葉台4-9-6

E-mail: ken2@jmc.or.jp TEL: 03-3485-5417

地図地理検定の詳細 <https://www.jmc.or.jp/keihatsu-kyouiku/chizuken/>



過去問集販売中

「地図地理検定(一般)過去問集新選100」は、第24回~第34回の地図地理検定(一般)の問題から精選した100問の解答と詳しい解説が掲載されています。地図地理検定の出題分野は、社会生活に欠かせない「地図」、「自然環境」、「社会文化環境」、「世界や日本の地理」、「その他」など多岐にわたります。過去問集で楽しく学んで、地図地理検定に挑戦してみましょう。